

(様式第2号)

事業所名グループホームのぎく

## 目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 平成 25年 2 月 7 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域行事への参加やホームで地域交流会を開催しているが、地域とのつながりを強める為にも運営推進会議を活用する必要がある。	運営推進会議を活用し地域とのつながりを深める。	・運営推進委員との交流を兼ねた昼食会を年1回開催する。 ・年2回の地域交流会を継続して行う。	12ヶ月
2	40	決まった利用者だけ、食事の準備や片付けを行っている。他の入居者もできる部分があるのではないだろうか。	入居者1人1人の能力に応じた、できることを見つける。役割を持つことで生きがいを感じてもらう。	・食事の準備の役割を決める。(お茶入れ、お盆並べ、テーブル拭き、ティッシュ配り、簡単な下ごしらえ等)	12ヶ月
3	49	月の数回は皆での外出の機会を設けているが、個別に戸外に散歩に出かける支援が出来ていない。	戸外に散歩に出かけることで、地域の方々と顔なじみの関係が出来る。肌で季節を感じる事が出来る。	気候が良い時に個別に近隣に散歩に出かける。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。